



ゲーム障害・ネット依存回復 支援プログラム開催のお知らせ

(静岡県ゲーム障害・ネット依存対策事業)



お子様、ご家族のゲーム・ネットの使い方が気になっていませんか？

ゲーム・ネットへの「依存」に不安を抱えるご本人やご家族向けに、回復支援プログラムを開催します。この機会に、ゲーム・ネットとの付き合い方を見つめ直してみませんか。

ゲーム障害・ネット依存とは？

ゲームやインターネットをやりすぎて問題が起こっているのに、やめられなくなってしまう状態のことをいい、WHO(世界保健機関)においては、「ゲーム障害」を精神疾患として採択しています。

回復支援プログラムの内容等

<ご本人向けプログラム>

ゲーム・ネットの使い方を見つめ直し、その付き合い方を学ぶことで、「充実したより良い生活」を送れるようになることを目指します。

<ご家族向けプログラム>

ゲーム障害・ネット依存に対する理解、ご本人との向き合い方、関わり方を学びます。



<対象者> ※ご家族のみの参加も可能です。

ご本人:ゲーム障害・ネット依存の疑いのある小学生以上の方

ご家族:ゲーム障害・ネット依存の疑いのある小学生以上の方のご家族

<定員> ご本人向けプログラム 各会場 10名
 ご家族向けプログラム 各会場 20名

<参加費用> 無 料

※本事業は、静岡県が依存症の専門医療機関へ委託して実施します。

専門医療機関が監修したテキストを使用し、公認心理師・臨床心理士や作業療法士等の専門スタッフにより実施されます。

開催概要

開催会場	開催日・時間	開催会場	
沼津会場	7月16日(土) 14:00~16:00 7月23日(土) 14:00~16:00	ブラサヴェルデ (沼津市大手町1-1-4)	
1クール 計4回	7月30日(土) 14:00~16:00 8月6日(土) 14:00~16:00		
静岡会場	10月15日(土) 14:00~16:00 10月22日(土) 14:00~16:00		静岡県総合社会福祉会館 (静岡市葵区駿府町1-70) レイアップ御幸町ビル (静岡市葵区御幸町11-8)
1クール 計4回	10月29日(土) 14:00~16:00 11月5日(土) 14:00~16:00		
浜松会場	12月3日(土) 14:00~16:00 12月10日(土) 14:00~16:00	クリエート浜松 (浜松市中区早馬町2番地の1)	
1クール 計4回	12月17日(土) 14:00~16:00 12月24日(土) 14:00~16:00		

※1 ご本人向けプログラムとご家族向けプログラムは、会場内の別室で実施します。

※2 会場には無料駐車場がありません。公共交通機関をご利用いただくか、会場又は近隣の有料駐車場をご利用ください。

申込方法

以下のURL又はQRコードよりフォームから申込みを行ってください。

<URL> <https://forms.office.com/r/qjrSy2EeSY>

<QRコード> 右記のQRコードを読み取ってください。



各会場の申込期限は、下記のとおりです。

開催会場	申込期限
沼津会場	7月1日(金)まで
静岡会場	9月30日(金)まで
浜松会場	11月18日(金)まで

※申込みの際には、以下リンク先の「インターネットゲーム障害テスト(IGDT-10)」により、ご本人のスクリーニングを行い、その結果を記載してください。

【URL】 https://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-320/documents/leaflet_ura.pdf

※電話番号やメールアドレスは、受講決定や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等によりプログラムが中止となる場合に、本県より連絡するために使用しますので、必ず記載してください。

※WEB フォームの送信をもって申込完了になります。

受講決定

○受講決定について

参加の可否については、申込期限後に県障害福祉課よりメールにて受講決定の連絡をします。

参加が決定された場合には、別添の「事前記入シート」に記載いただき、下記の指定期日までに県障害福祉課へ提出してください。

開催会場	提出期限
沼津会場	7月12日(火)まで
静岡会場	10月11日(火)まで
浜松会場	11月29日(火)まで



あて先：静岡県障害福祉課精神保健福祉班

メール：seisin@pref.shizuoka.lg.jp

※受講決定の連絡から、短期間での提出となりますのでご注意ください。

<回復支援プログラムに参加される際の注意事項>

- 1) 参加者が話した内容や個人情報を、外部に持ち出さないよう(秘密厳守)にお願いいたします。
- 2) プログラムを実施する中で、個別のケースによっては、医療機関への受診が必要とされる場合や、より専門的な判断が必要とされる場合もあります。その際は、医療機関へご相談くださいますよう、お願いいたします。
- 3) 他の参加者の発言や意見を尊重してください。

